



## 「中学受験」がもたらす特別なプレゼントって？

こよい。——プレゼントって、包みをあける瞬間も素敵ですが、相手<sup>おち</sup>を思いながら、「これを！」と選び抜くまでの時間も、楽しく豊かですよ。中学受験も、「合格」——その瞬間はもちろん、志望校を思い、自分と向き合い続ける「合格」までの日々は、豊かな「未来」につながるプロセス＝特別な学びだといいます。それは、未来の自分へのプレゼントにもなり……。いったいということなのか、朝日新聞「わかるわかる運動」が日能研に聞いてみました。



毎年、自分自身のドラマを描き、「合格」をつくっていく日能研の子どもたち。多くの子が合格発表前に「私学の人」となっているといます。……まだ合格発表の前なのに？

日能研の中で、子どもたちが歩いていく「合格」へのアプローチは、自分にとっての学校を深く理解するところから始まります。私学の数だけ学びはある。「建学の精神」「教育理念」、歴史、伝統、文化、考え方。先生たちがどんな想いをもって、どんな学びを生徒と共につくっているのか、納得がいくように研究します。同時に子どもたちは、日能研での仲間や大人との関わりを通して、「いまの自分」について理解を深めていきます。ほんやりとでも「これから自分」のイメージも生まれていきます。「私って、

こんなことができるんだ」「こんなふうを考えるのが好きなんだ」。「こんなことをしたいんだ」。志望校の入試問題との出会いを刺激として、新たな自分に気づいていく。自分ごととして考える。行動する。仲間と学び合い、伝え合う。「当たり前」を疑い、貢献を考える。——「私学で自分を育てる」にふさわしい「私学の人」になっていきます。

そして、試験当日。「やっぱり、この学校の入試問題、大好き！」。入試問題は、私学から子どもたちへ渡される、「その学校で学ぶため」の最初の「プレゼント」。子どもたちは「プレゼント」に込められた、私学のもつそれぞれの「らしさ」「特別」「想い」を受け取り、自分自身をまるごと「答え」にして渡していく。作問した先生との対話を楽しみ、心を通わ

せる。単なる「対策」とは違う、志望校「研究」。「いまの自分」を探求する時間。——それは、「未来の自分」を豊かにすることにつながる、「いまの自分」から「未来の自分」へのプレゼント。

「日能研経由、私学へ。——そして人生。」今年も一年、日能研は、この紙面を通じて、次代を歩む子どもたちに必要な学びの在り方を発信してきました。複雑性や曖昧性が当たり前の時代。不確定で不安定。未来は過去の延長線上にないことはわかっている。でも、その実際は誰にもわからない。人が活躍する場、その状況や在り方、求められるチカラも変容し続けることも前提。でも、こうなる！とは言えない。多様な人が集い、協働し、持続可能な

未来をつくっていく。強くしなやかに、豊かに生きる。そのための「未来につながる学び」は私学にこそある。——日能研が1953年の創立以来、中学受験、私学進学だけにこだわり続けてきた理由です。

中学受験は、「いま」を豊かにしながら、「未来」を自らつくるための、人生という道の中にある最初の「ドア」。可能性を広く大きく保ちつつ、将来の自分を探求する、自分を育てるためのチャレンジです。私学を選ぶ。進学をする。その後の我が子の人生をつくる学びへとつながる、意図をもって開けることができる「未来へのドア」なのです。

——ぜひ我が子の人生に大きなプレゼントを。「私学進学」。日能研が応援します。

### 「未来へのドア」を開けるために——〈私のいま〉をみつめ、自分を育てる特別な時間。

日能研経由、私学へ。——そして未来へ。

# 日能研 全国テスト

参加  
無料

1月14日

小2 小3 小4 小5

【科目】2科目(国語・算数)  
【会場】お近くの日能研各校  
【時間】1回目 9:00集合  
2回目 13:00集合  
※一部、教室によって実施要項が異なります。  
詳しくはホームページでご確認ください。



## 保護者会同時開催!

今回のテストについて、そのねらいや今後の学びなど、詳しくお話しします!

テストの詳細・お申し込みは

日能研 検索

または  
お近くの日能研へ!  
以下のQRコードからも!

学校行事などでご都合がつかない場合はどうぞお気軽にご相談ください。

